

【授業実践振り返りカード】

学校名 富士見中学校	学年 2 学年
授業者氏名 理科・渡邊 翼	
題材名 「 消化酵素が働く上で影響を受けそうなことは何だろう 」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 だ液に含まれるアミラーゼによってデンプンが糖に分解されることを学んだ生徒が、「消化酵素が影響を受ける要素」に着目し、自分たちが考えた要素について追究する実験を通して、消化酵素が働く上で影響を受ける要素について考えることができる。	
学習材 ・ 学習カード	
成 果 だ液の温度や働く時間など、自分たちで考えた要素について、条件制御を意識しながら実験方法を組み立て、実践する姿がみられた。 実験結果から消化酵素は働きやすい温度があったり、消化酵素が多い方が多くのデンプンを分解したりできることを見い出し、よく噛むことで消化しやすくなることに気づき、体の中の反応について身近に感じる事ができた。	
課 題 だ液の働く条件について学習を展開していったが、口内環境や噛むということに焦点を当てるのは苦労した。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 富士見中学校	学年 3 学年
授業者氏名 国語科・仁科 花菜	
題材名 「 『歯と口の健康月間』 で使用する標語を五・七・五で詠もう 」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 五・七・五の詠み方について学んだ生徒が、「歯を大切にしよう」というメッセージを印象的に伝える方法に着目し、歯をテーマとした俳句を詠むことを通して、自分の思いを的確に表現するための言葉選びや表現力を培うことができる。	
学習材 ・ 歳時記 ・ 俳句にまつわる本 ・ 保健委員会の行う歯と口の健康月間	
成 果 ・ 多くの生徒が、歯をテーマとした俳句を詠むことができた。ただ「歯を大切に」とストレートに伝えるだけでなく、印象に残るにはどのように工夫ができるかを、五七五の中で模索する姿が見られた。 「私の歯 大事にできるの 私だけ」「はにかんで 見えるその歯が 魅力です」 「笑顔で見せる歯の色は純白で」「自分の歯 この先ずっと 大切に」	
課 題 ・ 今回はポスターにするための標語として作成したため歯みがきについての五・七・五が多かったが、噛む回数を増やすことや、パタカラ体操とも関連させて作ってもよかったと思った。	